

Bo dai 菩提だよッ

No. 0003

03.5.3(土)

発行人: 桐田探人 松岡賢二

神奈川県 [redacted]
Tel/Fax [redacted]
E-mail: [redacted]



4/6 つるあしんげんの播種



枝豆の発芽

そして、発芽!!



十分に傳かっている「梅」



綾子さん対ヒマンの仮支柱



4/6 秦野 名木からの富士山

4月20日、小雨の予想の中、7時に出発。秦野のmyはたけに近づくと、やはり雨だ。でも、綾子さんは元氣なのだ。ちらほらでている蕎麦の芽を摘み、おひたしにでもするつもりか？ 今日メインは、ピーマンの植え付け。15株追加して18株とした。突り出したものもあつちあつちおおこばい!! さらに、3寸にんじん、小かぶ、ほうれん草、しゅんぎくの種まき後、myはたけをつらつら眺めると、小雨に濡れながら発芽したこまつ菜が、芽吹き始めたじゃがいもが、きらきらしている。このけなげな生き物たちを、いずれ食べる人間やそれまでの間を狙っている虫や鳥から、おれ一人でも守ってやるんだ! という気になる。
おれって、いいひとなんだぞ。

こんな具合に、少しづつ、すこしづつすすんでいる。あと、連休前後で植え付け、種まきも完了の予定。

4月25日、雨の合間と思って菩提に着くと、しゃわしゃわと降りだした。丹沢山地は雲に覆われている。myはたけを見回ると、種まきをした枝豆、いんげん、小かぶ、しゅんぎくが、けなげにも芽をだしている。おお、よしよしと頭を撫でてやる。今日は、とまと、なすの植え付け、きゅうりのネットはりが必要な予定のだが、近くの「くろがねや」を覗くと、さつまいも、メロンの苗があった。ものはついて!! と、こいつも植え付けた。こうなると、あと残るのは、落花生だけだ。今までに、ちょこまか、ちょこまかと植えてきたら、20種類にもなった。手入れのコツも判らないままなのだが、どうしよう? まあ、どげんかなつとだろ、こうなったら、しょんなかもん!!

てな具合で、ある、。。。。

遥か遠く、菩提のmyはたけからの、メール0004号。そして、4月のまとめと反省、。。。。

今、少々、いや多少、いやいやもつとかな、落ち込んでいる。そして、しきりに反省している。それと言うのも、こまつ菜、小かぶ、枝豆の芽だしに失敗した。ビニールシートを完璧に掛けすぎて、中は蒸れ落ちの状態で、けなげにも出てきた我が子たち、新芽が萎縮してしまったんだ。小かぶ、枝豆はまだまだ芽だしの霧中で、なんとかかなるとしても、もっとも易しいはずのこまつ菜には参った。すまんことをした。と、謝りつつ、まんまいさん、あ!! をして、またやり直した。歌を崩し、堆肥を蒔いて、あらためて種を蒔き、今度は寒冷えやをかけた。これなら大丈夫だろ、と思う。そうあって欲しい!!

こんな具合で、反省で締める4月なのだ。ともかく、落花生の種も手に入った。今日、反省の心を込めて何処へも出掛けず、ポリポットに種蒔き。また、myはたけにも直蒔きする予定。これで、全ての種まき、植え付けが完了する。あとは、早く芽を出せ!! しっかり育て!! なのだ。myはたけで椅子に座り、じつと我が子たちを見つめている。お父さんの姿が在るかも知れない。なんとしても、こまつ菜が育たないことには、この落ち込みを回復できないのだ。たのむよ、こまつ菜くん!!

5月3日 世の中は3連休。農人(のらびと)の2人は菩提のはたけに出掛ける。今日は、落花生の種蒔き。こいつの育て方は、昨年はじめて知った。それが今年に生きるのだ。ズボットと抜いて、塩ゆでして食うとまた格別。いずれ食べる人間から、けなげな芽たちを守る気持と矛盾するが、さあどうしよう? ここで、綾子さんに『中央ア一季』の計画を打ち明け、okとなった。つまり、中央にア一季をかけ、はたけを立体的に使い、にがうりを植えるのだ。出来上がってみると、おお、いいじゃないか!! と、なった。これで、全ての作付けが終わった。よしよし、後は芽をだせ、大きく育て、そして実れよ、我が子たち、。。。。